

猫 除 け の 方 法

1 忌避剤による方法

猫の嫌いなニオイや刺激性によって忌避する方法です。雨風で効果が薄れますので、効力を維持するために定期的に交換をしましょう。猫が忌避剤に慣れてくると効果が薄れますので、ときどき種類を変える必要があります。ニオイがキツイもの、色がつくものがあります。あらかじめ近隣の方に説明をしておくとい良いでしょう。

木酢液	容器に入れるか、スポンジや布に浸み込ませる。あるいは、散布する。
食用酢	容器に入れるか、スポンジや布に浸み込ませる。あるいは、散布する。
コーヒー粕	ドリップした後のカスや、インスタントコーヒーの粉などを散布する。あるいは、ネットに入れて吊るす。
茶殻(どくだみ茶など)	茶殻を散布する。あるいは、ネットに入れて吊るす。
米のとぎ汁	とぎはじめの濃い汁を散布する。
柑橘類の皮	ミカンなどの皮を撒く。あるいは、柑橘系の香料を散布する。
生にんにく	細かく刻んで撒く。あるいは、ネットに入れて吊るす。
とうがらし	細かく刻んで撒く。あるいは、ネットに入れて吊るす。
コショウ	挽いてあるものを撒く。

2 植物による方法

猫の嫌がる香りがするハーブがあります。株を植えるか、鉢植えを猫の通り道に置きましょう。あるいは、ハーブの香料を散布しましょう。

これらの植物は、園芸店などで「猫よらず」という名前で売られている場合があります。

ランタナ、ゼラニウム、レモングラス、タンジー、ローズマリー、ペパーミント、スペアミント、レモンティーツリー、チャイブなど

3 構造物による方法

猫が歩きにくい、あるいは侵入できないようにする方法です。侵入口が限定されている場合は、その箇所に設置しましょう。

水	ホースでたっぷり水を撒く。
砂利	大きめの砂利を敷き詰める。
松ぼっくり	猫の侵入口等に設置する。
枯れ枝	球根や種が植えてあるところに敷き詰めると掘り返されない。
ヒイラギの葉	あるいは葉のついた小枝を設置する。
柚子の木	小枝を設置する。
大きな石	猫の侵入口等に設置する。
粘着テープ	粘着面を上にして設置する。
目の細かい網	猫の歩行を邪魔する。あるいは、掘り返されたくない所に設置する。
アルミホイル	猫の歩行を邪魔する。踏むと音が出るので嫌がる。
猫除けマット	ホームセンター等で販売されている。猫の侵入口に設置する。

※柵等の設置は相当な高さが無いと、成猫は乗り越えます。

※水入りペットボトルは火災の原因となります。

4 音による方法

目線を合わせて手をたたいたり、足音をたてたりして驚かせてください。何度も繰り返すことによって、猫が警戒します。または、猫に掃除機やドライヤーを向けて脅かせてください。次第に掃除機やドライヤーを見たら逃げ出すようになります。

音による猫除け方法は、近隣環境に配慮の上お試しください。

5 その他

- 一度ふん尿をされてしまった所には、重曹や木酢液を散布してください。土のニオイが軽減されます。
- 毒餌等の虐待になるような行為は法律で罰せられます。